

1人でできない事もチャレンジ! あなたも班会のぞいてみませんか?

医療とくらしやチラシなどでよく目にする班会。
今回は班会をしている組合員さんがどんなことをしているのか少しだけご紹介します。

健康づくり バランスボール



50周年の
参加型企画を
きっかけに

日常生活にお役立ち

ごきぶり団子



ごきぶり団子づくり
1人では量が多すぎたり、みんなで集まって必要な分だけ分け合えるのが良いですね。

講師派遣

専門家の話も



班会へは講師として看護師や歯科衛生士など職員を呼んで医療や介護の話を知ることができます。楽しく学べるので好評です。

歯みがきをみんなでチェック

楽しみ企画

おでかけ



班会は運動や学習だけではなく、自分たちの楽しいと思えることを積極的に取り組んでいます。

尿チェックでは塩分やたんぱく、潜血などを調べられます。骨密度など機械がある場合は職員の参加が必要ですが、自分達でお手軽にチェックできるのがいいですね。

健康チェック

尿チェック



分割して新しく 2つの支部がスタートします



守山北支部・
志段味支部

支部分割

守山北支部目標だった支部分割（組合員1,000人以上・班20班）の条件がそろい、2年越しの分割総会を開くことになりました。班をつくるのに苦労しました。これからは班活動を活発にし、若い運営委員を増やし、支部の担い手になって下さる事を願っています。

守山北支部運営委員長
河村 恵子 さん

地域住民に向けた活動を展開して、まず医療生協の支部を知ってもらうことに努めます。一番の目玉として、高齢者も子育て世代も寄ってきたくなるたまり場をつくりたい。また医療生協の院所がない志段味地区では、班活動をよりいっそう盛んにして、住民自身が健康づくりに取り組む地域へ変えていきます。

志段味支部運営委員長
刑部 泰伸 さん